

第 2 2 9 回 定 例 会
決 算 審 査 特 別 委 員 会 会 議 録

(平 成 2 8 年 9 月 1 3 日)

む つ 市 議 会

むつ市議会決算審査特別委員会（第1号）

○開会の日時 平成28年 9月13日 午前11時28分開会・開議
午前11時37分散会

○場 所 むつ市議場

○出席委員（22人）

委員長	野呂泰喜	副委員長	原田敏匡
委員	山本留義	委員	工藤祥子
”	横垣成年	”	目時睦男
”	川下八十美	”	石田勝弘
”	菊池広志	”	菊池光弘
”	岡崎健吾	”	鎌田ちよ子
”	佐賀英生	”	大瀧次男
”	半田義秋	”	富岡修
”	斉藤孝昭	”	富岡幸夫
”	白井二郎	”	中村正志
”	濱田栄子	”	佐々木肇

○欠席委員（2人）

委員 東健而 委員 村中徹也

○説明のため出席した者

市	長	宮下宗一郎															
副市	長	新谷加水															
教	育	長 遠島進															
公	営	企	業	管	理	者	花	山	俊	春							
代	表	監	査	委	員	阿	部	昇									
総	務	政	策	部	長	川	西	伸	二								
財	務	部	長	氏	家	剛											
財	務	部	税	務	調	整	監	政	策	推	進	監	赤	坂	吉	千	代
民	生	部	長	光	野	義	厚										
保	健	福	祉	部	長	畑	中	秀	樹								
保	健	福	祉	部	健	康	づ	く	り	推	進	監	井	田	敦	子	

経 済 部 長	高 橋 聖
建 設 部 長	吉 田 正
川内庁舎所長	二本柳 茂
大畑庁舎所長	大畑 隆
脇野沢庁舎所長	畑 中 誠
脇野沢庁舎管理課長	
会計管理業者	山 本 宏 子
総務政策部理事出納室長	
選挙管理委員会事務局長	杉 山 重 行
監査委員事務局長	竹 山 清 信
農業委員会事務局長	工 藤 初 男
教 育 部 長	金 澤 寿々子
公営企業局長	萬 年 茂 昭
下水道部長	
総務政策部政策推進監	村 田 尚
民生部政策推進監	田 中 宏 司
経済部政策推進監	松 宮 康 則
経済部副理事	雪 田 一 彦
農林畜産振興課長	
教育委員会事務局政策推進監	野 藤 賀 範
総務政策部総務課長	須 藤 勝 広
総務政策部企画調整課長	吉 田 和 久
総務政策部総合戦略課長	
シオパーク推進室長	角 本 力
財 務 部 財 務 課 長	吉 田 真
財 務 部 管 財 課 長	木 下 尚 一 郎
民生部環境政策課長	成 田 司
保健福祉部介護福祉課長	
包括支援センター所長	千代谷 賀 士 子
老人憩の家福寿荘所長	
教育委員会事務局生涯学習課長	鷺 岳 彰 丸
民生部環境政策課主幹	品 木 聡
総務政策部総務課主任主査	栗 橋 恒 平
総務政策部総務課主事	佐 藤 貴 昭

○事務局出席者

事務局 長	柳 田 論	次 長	東 雄 二
主 幹	小 林 睦 子	主任主査	村 口 一 也
主任主査	葛 西 信 弘	主 事	山 本 翼

(午前11時28分 開会・開議)

○臨時委員長(川下八十美) ただいまから決算審査特別委員会を開会いたします。

ただいまの出席委員は20人で定足数に達しております。

これから委員長の互選を行います。

お諮りいたします。互選の方法については、指名推選により行うこととし、私から指名したいと思っております。

ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○臨時委員長(川下八十美) ご異議なしと認めます。よって、互選の方法については指名推選とし、私から指名することに決定いたしました。

野呂泰喜委員を委員長に指名したいと思っております。

ただいまの指名にご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○臨時委員長(川下八十美) ご異議なしと認めます。よって、野呂泰喜委員が委員長に当選されました。

ただいま当選されました野呂泰喜委員からご挨拶をお願いいたします。

○委員(野呂泰喜) ただいま指名をいただきました野呂でございます。

経験は、余り豊富ではないのですが、委員長という形でこのたび特別委員会を進めさせていただきたいと思っております。

先ほど一般会計の中で、平成27年度の監査のほうから4億6,700万円の実質収支黒字ということでございました。そのペースでいきますと、平成27年度単年度でいきますと2億円の単年度黒字ということでございます。やはり赤字と黒字でいきますと、黒字のほうよろしいのは、これはもう明々白々でございます。ただ、先日私どもに渡されました5カ年計画を見ていきますと、平成29年度からは厳しい財政運営を強られるという状況でございます。私の、また議員の考え方といたしますれば、予算と決算は密接不可分の関係でございます。どうか皆様方、このたびの平成27年度決算、これを踏まえまして、来る厳しい財政をどのように乗り切っていくかを参考にして、次回の予算、議会費も含めまして考えていく要素は十分にあるかと思っておりますので、ひとつよろしく願い申し上げまして、委員長の挨拶といたします。

○臨時委員長(川下八十美) ここで委員長と交代いたしたいと思っております。委員長、委員長席のほうへ、どうぞ。

(臨時委員長、委員長と交替)

○委員長(野呂泰喜) これから副委員長の互選を行います。

お諮りいたします。互選の方法については、指名推選により行うこととし、委員長から指名をしたいと思えます。これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

- 委員長(野呂泰喜) ご異議なしと認めます。よって、互選の方法については指名推選とし、委員長から指名することに決定いたしました。

副委員長には原田敏匡委員を指名いたします。

ただいまの指名にご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

- 委員長(野呂泰喜) ご異議なしと認めます。よって、原田敏匡委員が副委員長に当選されました。

ただいま副委員長に当選されました原田敏匡委員からご挨拶をお願いいたします。

- 委員(原田敏匡) ただいま決算審査特別委員会の副委員長に選任されました原田敏匡でございます。

単年度収支では黒字という明るい報告がある一方、中長期的視野で考えますと、まだまだ、まだまだ厳しい財政状況が続きます。委員皆様のご審議により、歳入歳出のより一層の適正化、そして効率化の一助となるよう野呂委員長を補佐し、当委員会が円滑に進むよう努めてまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

- 委員長(野呂泰喜) 次に、本特別委員会の傍聴及び写真撮影の件であります。本特別委員会は一般の傍聴を認めるとともに、むつ市政記者会及び政策推進課広報室職員に写真撮影を許可したいと思えますが、いかがでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

- 委員長(野呂泰喜) ご異議なしと認めます。それでは、そのようにさせていただきます。

お諮りいたします。本日の決算審査特別委員会は、これで散会したいと思います。これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

- 委員長(野呂泰喜) ご異議なしと認めます。よって、本日はこれで散会いたします。

(午前11時37分 散会)